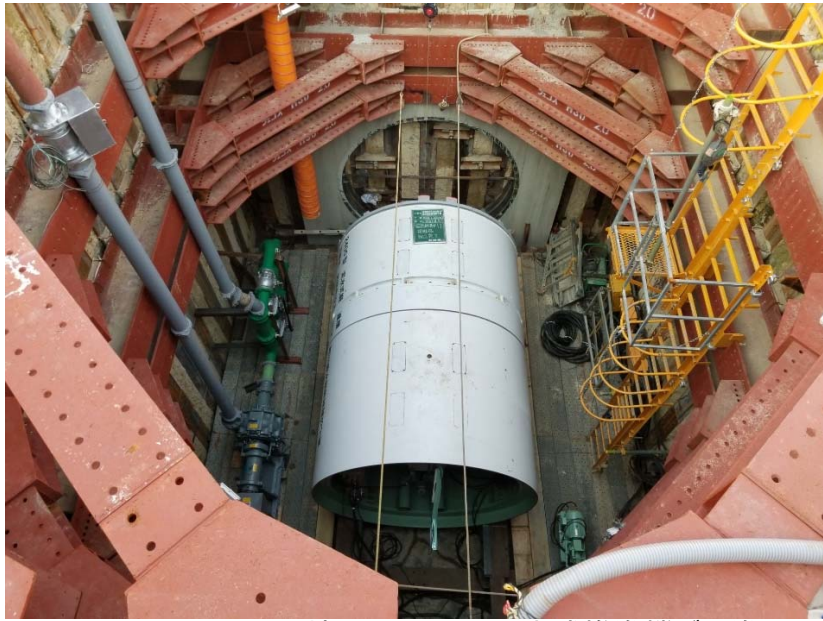


## 姫路市汐入川才西川放水路幹線建設工事

### φ2400mm 泥水式推進工 発進 順調に掘削中



12月1日、No.3立坑からφ2400泥水式推進機が発進しました。No.5立坑までの276mを、約3か月かけて掘進します。トンネルの内径は2400mm(2.4m)あるので、φ1500mmに比べるとだいぶ大きく感じます。大人が立って歩くのも問題ありません。

現在は1日に2.43mの推進管を2本、約4.8mのペースで掘進しています。掘削している土質は粘土混じりの砂礫ですが、粘性土分が増えたり、100mmを超える玉石が混じったり変化するため、排出される土砂を観察しながら慎重に掘削を進めています。

### 特殊マンホール構築に着手

No.7立坑では底板コンクリート打設完了



φ1500推進が完了したNo.6立坑、No.7立坑では特殊マンホール(大きなマンホール)の構築に着手しました。

マンホールはどちらも、内径2.7m、高さ約7mで厚さ40cmの鉄筋コンクリートの壁で構成されます。

No.7立坑内部の様子

立坑の内部は非常に狭いため、資材を投入するのにも細心の注意を払いながら慎重に進めています。



発進直後の急曲線(半径=30m) 幅30cmの鋼製セグメント(ブロック)を組立て、少しづつ曲がっていきます  
小坂公園から発進して県道と久今宿線の下を掘るため、このような急カーブが必要になります

### 今月のメインピック

## シールドの初期掘進が完了

～本掘進に向けての段取替中～

11月1日に発進し、初期掘進行ってきましたが、12月6日に100m地点(小坂の交差点を通り過ぎたところ)に達し、段取替の作業に着手しました。

初期掘進開始時には、立坑内に土砂が流入しないように行っている固い地盤改良を切削するため、微速で前進しますが、そこを過ぎれば徐々にスピードを上げて行き、毎分4cm程度の速さで掘削します。掘削した土砂は、ズリ鋼車(トロッコ)と呼ばれるコンテナに入れてクレーンで地上部に搬出します。最初はスペースがないため、1m<sup>3</sup>のバケツからスタートして、少しずつ大きなものにしていき、最終的には4.5m<sup>3</sup>のコンテナを使用します。

発進してすぐ、この工事の最初の難関であるR=30mの急曲線を通りました。通常は1.2mの幅のセグメント(ブロック)を組立ますが、ここでは幅30cmの小さなセグメントを組み立てて、少しづつカーブを曲がって行きました。

段取替の作業では、立坑の内部にある発進のための設備を撤去し、作業するためのステージを設置します。また、地上部に仮置していたシールドマシンの後続台車(運転席、パワーユニット、ケーブルリールなど)

を掘削が完了したシールドトンネル内に投入し、配線、配管などの作業を行います。後続台車は全部で13台。全ての台車の投入が完了すると、シールドマシンを動かすことが出来ます。

1月5日より本掘進を開始する予定です。



後続台車が入るとトンネル内部はこんな様子です



### お知らせ

本掘進時の工事車両について

本掘進時は、工事車両が多く現場に出入りします。(大型ダンプ約60台、大型トレーラー5台、トラック3台程度)。近隣の皆様、道路交通にご迷惑をおかけしないよう細心の注意を払って作業を行いますので、どうかご理解いただきますようお願いいたします。

### -お問合せ先-

事業主体：姫路市下水道局  
TEL：079-221-2661

発注者：日本下水道事業団  
TEL：078-752-2129

施工者：清水・森長・宇鷹JV  
TEL：079-230-0877